

様式 3 : 知財・標準化を駆使した戦略的な事業推進において課題となる現行制度等へのご要望

提出者情報

会員/非会員※1	
所属（会社名・団体名等）※2	
氏名 ※3	
住所 ※3	
連絡先	連絡担当者氏名： 電話： e-mail：

※1 「法人会員」、「有識者会員」、「特別会員」、「非会員」 から、該当するものをご記入ください。

※2 個人の場合は「個人」とご記入ください。

※3 法人又は団体の場合は、名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地をご記入ください。

提案提出フォーマット

以下の3-1) から3-3) のうち、該当箇所について記載の上、ご提案ください。

3-1) 知財・標準化を駆使した戦略的な事業推進において課題となる現行制度について

企業等が、研究開発成果としての技術を事業に結びつけるための知財・標準化活動等を推進するにあたって、課題となる現行制度やガイドライン等に関し、以下の項目について記載してください。

[課題イメージ]

- ・ 現行制度による制約のため事業の実現が難しい。
- ・ 法制度に関するガイドライン等がなく、解釈が分からない。
- ・ 既存のガイドラインでは内容が古く現状と合わない。

<記載いただきたい項目>

ア) 課題となる現行制度について、関係法令等（ガイドライン等を含む。以下同様。）の名称および該当箇所

イ) 上記ア) の具体的課題

ウ) 課題解決のための方向性及びそれにより期待される効果

※可能な限り具体的な記載をお願い致します。

(注) 記載内容に非公開事項があれば、その部分を明記してください。

3-2) 事業の適法性の確認が難しい事例について

Beyond 5G 関係で、現在検討中の新規事業やサービスについて、特に知財面等の制度的観点から進めてよいかの判断ができないものがあれば、以下の項目について可能な範囲で記載してください。

<項目>

- ア) 検討中の新規事業やサービスの概要
- イ) 制度面での懸案事項
- ウ) 関係法令等の名称および該当箇所

(注) 記載内容に非公開事項があれば、その部分を明記してください。

3-3) 民間の協議を促進するために政府が場を提供することが望ましいものについて

「現行制度上、利害関係等の懸念により民間のステークホルダーだけでは議論がしにくい、政府が関係者間の協議の場を提供することで、民間の協議進展が期待されるもの」があれば、以下の項目について記載してください。

<項目>

- ア) 協議したいテーマ名（「～について」といったように記載ください。）
- イ) 議論に参加することが望ましいメンバー（具体的な名称でなく、業種等でも結構です。）
- ウ) 議論内容（どういった内容の議論を行いたい、ご記載ください。）

（注）記載内容に非公開事項があれば、その部分を明記してください。

3-4) 独立行政法人の活用について

情報通信研究機構(NICT)、情報処理推進機構(IPA)、産業技術総合研究所(AIST)等の独立行政法人に、知的財産権の取得や標準化を戦略的に推進する観点から、提供してほしい機能などがあれば、以下の項目について記載してください。

<項目>

- ア) 提供してほしい機能（「～について」といったように記載ください。）
- イ) 上記ア)の機能を活用することによる効果